

TREND 写真管理 バージョンアップガイド

TREND 写真管理 Ver10.2 から Ver11.0 への
バージョンアップ内容をご紹介します。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。



目次

バージョンアップガイド TREND 写真管理 (Ver10.2→Ver11.0)

1 写真管理 P.1

1- 1 セルの入力不可色を濃い色に変更	1
1- 2 一覧、簡易、詳細、台帳、印刷に 「請負者説明文」を追加	1
1- 3 写真情報の「請負者名」を 工事情報の「受注者名」に取得	1
1- 4 写真情報表の異なる行高を保持してアルバムを作成	2
1- 5 リコー社製デジタルカメラG800に対応	2
1- 6 表示設定、印刷の項目の初期値を変更	2

2 アルバム編集 P.3

2- 1 ガイドバーに[多角形]-[閉合]のアイコンを追加	3
2- 2 造園用フォームを追加	3
2- 3 選択したページのみ印刷	4
2- 4 画像枠・表を選択対象外	4
2- 5 写真取り込み時に「カメラメモ」を参照	5
2- 6 [簡易作成する]の写真情報表の初期値を変更	5
2- 7 [範囲]の[選択感度]の初期値を変更	6
2- 8 文字列方向の引出(参照線)の指定時に ドラフタを有効	6

1 写真管理

写真管理の新機能をご紹介します。

1-1 セルの入力不可色を濃い色に変更

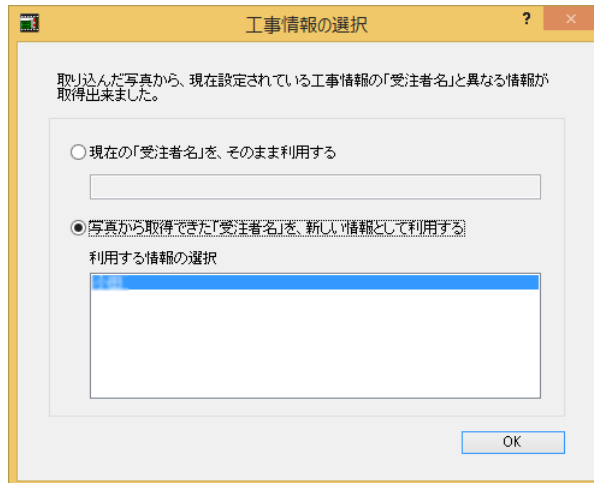
セルの入力不可色を、濃い色に変更しました。

1-2 一覧、簡易、詳細、台帳、印刷に「請負者説明文」を追加

[一覧][簡易][詳細][台帳]の表示項目に「請負者説明文」を設定できるようにしました。
[ファイル]－[印刷]の項目にも同様に設定できるようにしました。

1-3 写真情報の「請負者名」を工事情報の「受注者名」に取得

写真の情報の「請負者名」を工事情報の「受注者名」に取得できるようにしました。
取り込んだ写真のカメラメモの「工事名」「請負者名」が、写真管理の工事情報の「工事名称」「受注者名」と異なる場合は、[工事情報の選択]ダイアログが表示されます。



1-4 写真情報表の異なる行高を保持してアルバムを作成

1つの写真情報表の中で行高が異なるフォームで作成する場合、行高(もしくは行高比)を保持して作成するようにしました。

1-5 リコー社製デジタルカメラ G800 に対応

リコー社製デジタルカメラG800に対応しました。画像検知機能は従来と同様です。
カメラメモ出力はMODE3に対応しました。クリップ画像が参考図に入るように対応しました。
また、以下の設定を常に表示するようにしました。

- [取込み]ダイアログの[「カメラメモ」を参照して自動振り分けする]
- [ファイル]－[分類出力]－[リコーカメラメモリスト出力]コマンド

1-6 表示設定、印刷の項目の初期値を変更

表示設定、印刷の項目の初期値を変更しました。

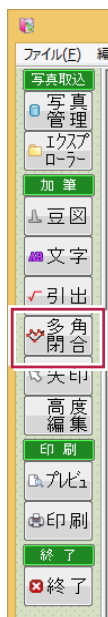
- 表示設定の[詳細・台帳]の「表示する項目」の初期値を「工種」「種別」「細別」「写真区分」「写真タイトル」「撮影箇所」に変更しました。
- 表示設定の[簡易]のタイトル項目3の初期値を「写真区分」に変更しました。
- 印刷の項目5の初期値を「撮影箇所」に変更しました。

2 アルバム編集

アルバム編集の新機能をご紹介します。

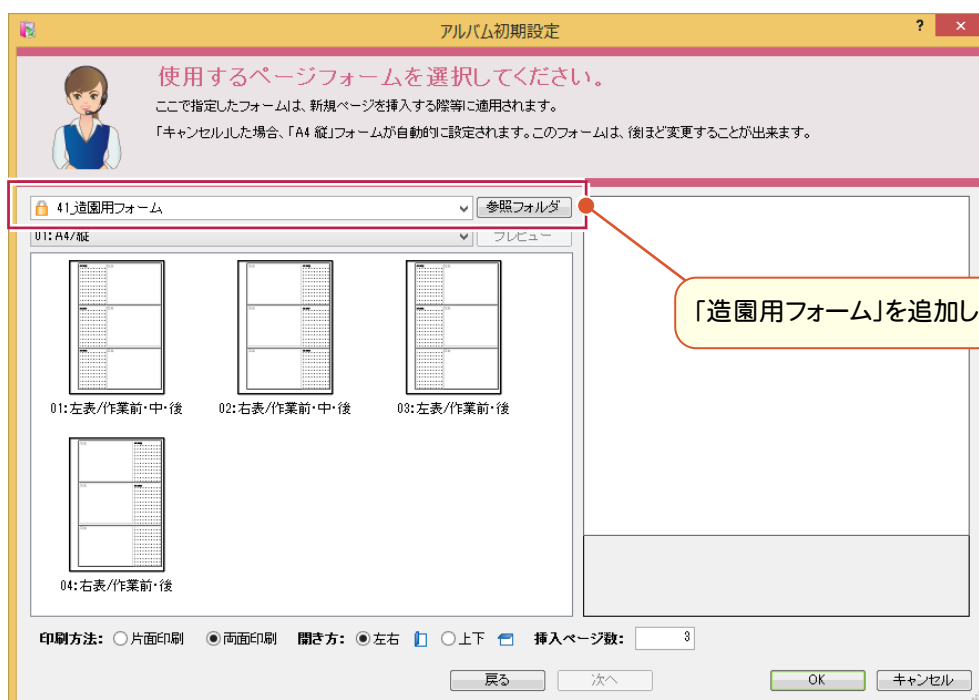
2-1 ガイダーに[多角形]–[閉合]のアイコンを追加

ガイダーに[多角形]–[閉合]のアイコンを追加しました。



2-2 造園用フォームを追加

「【作業前】【作業中】【作業後】」もしくは「【作業前】【作業後】」のコメントが入った造園用フォームを追加しました。

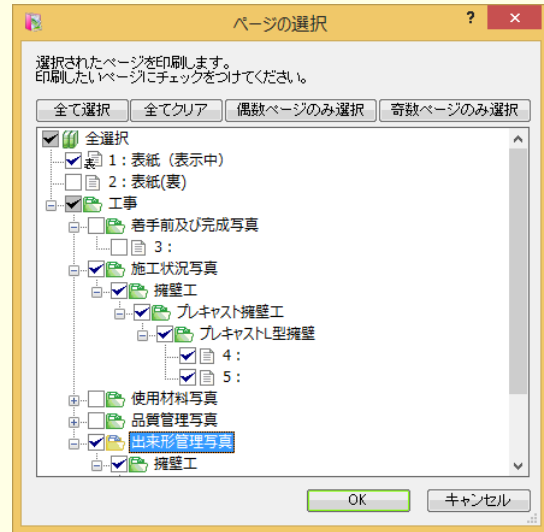


2-3 選択したページのみ印刷

[印刷]ダイアログに[選択した部分][ページ選択]を追加して、選択したページのみ印刷できるようにしました。



[ページの選択]ダイアログで印刷するページを選択します。



2-4 画像枠・表を選択対象外

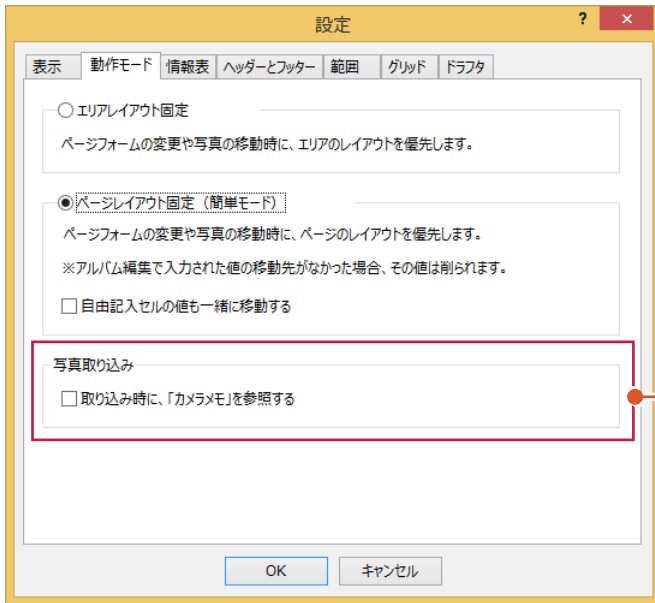
写真(画像)・表内に加筆した線・文字を選択しやすいように、「画像枠」「表」を選択対象外にできる設定を追加しました。

[[「画像枠」「表」を選択対象外とするかの設定]のアイコンをオンにすると、「画像枠」「表」を選択対象外にします。



2-5 写真取り込み時に「カメラメモ」を参照

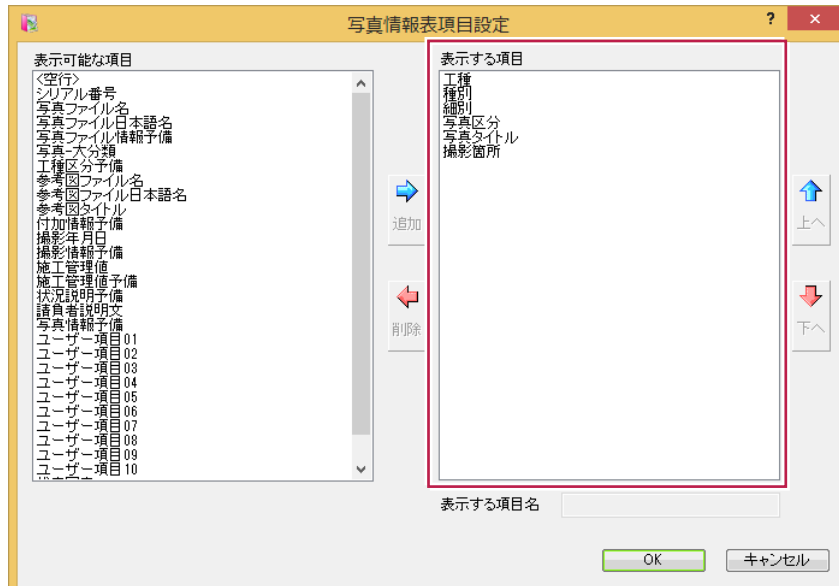
[設定]の[動作モード]に[取り込み時に、「カメラメモ」を参照する]チェックボックスを追加して、画像ファイルをドロップした場合も、カメラメモの情報を参照できるようにしました。



チェックをオンにすると、写真をエクスプローラーからドラッグ&ドロップして配置する場合に「リコー製デジタルカメラ」で写真に付加した「カメラメモ」「クリップ画像」の情報を取り込むことができます。

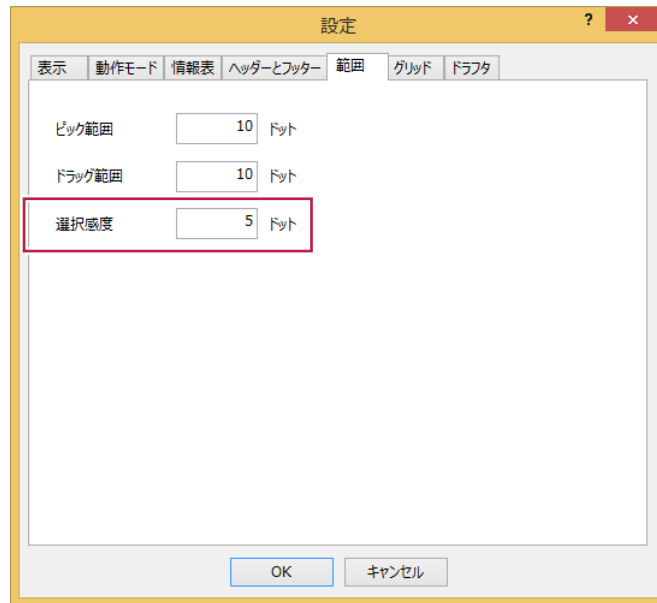
2-6 [簡易作成する]の写真情報表の初期値を変更

[簡易作成する]の写真情報表の「表示する項目」の初期値を「工種」「種別」「細別」「写真区分」「写真タイトル」「撮影箇所」に変更しました。



2-7 [範囲]の[選択感度]の初期値を変更

[設定]の[範囲]の[選択感度]の初期値を「10」→「5」に変更しました。



2-8 文字列方向の引出(参照線)の指定時にドラフトを有効

文字列方向の引出(参照線)の指定の際に、自動でドラフトがオンになるようにしました。
オン/オフは[文字列方向は、ドラフトを利用する]チェックボックスで切り替えることができます。

